

●しゃらくかい

写楽回会

令和2年10月31日 58

<https://3ban.nobody.jp/syaraku/syaraku.html>

投稿/投票宛先; kinuko_thompson@hotmail.com

© 2020 Sharakukai

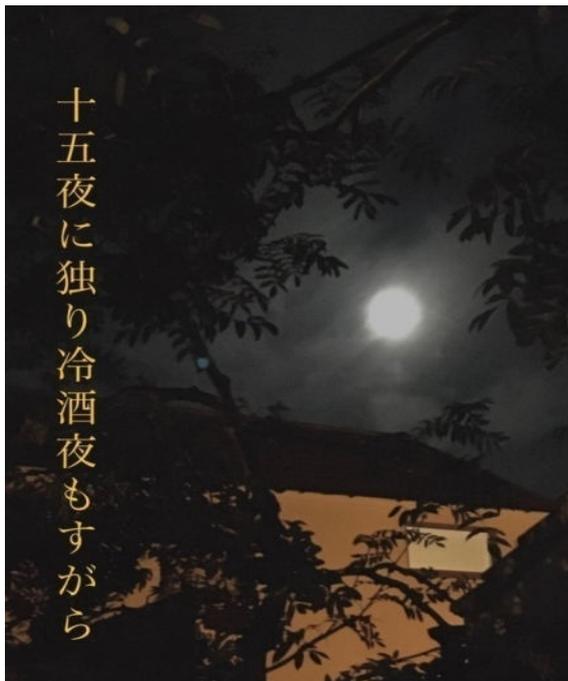
神無月兼題「月」 出題：読者CKさん

写真俳句



1 仲秋や銘々皿に月の菓子

季語ふたつですが「月」を形容詞的に使って薄めて「仲秋」とのバランスをとったつもりです。



2 十五夜に独り冷酒夜もすがら



3 児童皆 家路につきて月登る

誰もいなくなった校舎を、満月が煌々と照らしていました。



いざよい むらくも
4 十六夜や叢雲の海浮き沈み

天空を海に見立てて詠んでみました。



5 昼の月いつしか消えて菊日和



ぎぼし
6 満月と擬宝珠語らう古都の橋

三条大橋の擬宝珠には池田屋事件の時に出来たと
言われる傷が残っている。本当かどうか、
今となっては月のみぞ知る。



7 部屋の月いつも半分秋光る



8 月今宵人を隔てるマスク捨て

ソーシャルディスタンスとやらで人と人が隔離される今、その象徴がマスク。お月見にマスクは野暮。



9 青空に満月のぼる白夜かな

夏に撮った写真なのですが、いいのかなあと思いながら投句します。

俳句



画像デザイン：準坊

1 名月に添ふて家路をゆるゆると

今年の中秋の名月は素晴らしかった。

2 亡き娘 月に住むかと孫が訊く

孫には「ママは見えないし声も聞こえないけど、ママの心がいつもそばに一緒にいるよ」と話しました。

3 待ち侘びて窓開け放ちブルームーン

一カ月の間に2度の満月が出るのをブルームーンと言い希な事なので見られれば幸運と言われてます。今年10月31日(土)の23:50に2回目の満月を迎えます。晴れますように。

4 必要かつ十分条件月今宵

満月は何を足さなくても何も引かなくても、十分美しいものです

5 10月は神様居ない神無月

6 北国の雲をまとふや後の月

名月も月食も大体は悪天候で見られません。「後の月」は十三夜の別名です。

7 望遠鏡はるか土星に月四つ

近所の方の天体望遠鏡で初めて土星を見て感動しました。側の点々が土星の月と教えられ2度感動しました。

8 トンネルを抜ければ月の先回り

月は追っ掛けて来るのかなと思ったらもう先回り。

9 夜行バス首を傾げて月見かな

短歌

準坊 汗かきて漸く駅に到着もマスク忘れてきびすを返し

外出にマスクを忘れることが多々有りコロナには困ったもんだ。

北切雀 卵黄を望月とみてその胎(はら)に宇宙飲み込む大陸の人

日本にも月見うどんなどがありますが、月餅を食べ中国はモノの捉え方が少し違うと感じました。

狂歌

昼寝覚 本歌取り狂歌

負う気なき浮世の民をなめんなよ 任命拒否の理由(わけ)は見え見え

白河のコロナ自粛に耐えかねて 元の濁りの居酒屋恋し

大江山生野の道をGo toで 行かんとすれどクーポン減額

川柳

準坊 老眼の進みて妻の皺消える

視界がボケて来ていて何となく綺麗に見える。

北切雀

何食べたっけ？思い出せない食日誌

減量ダイエットで食べたものの記録を始めました。食べたことは憶えているのでまだ大丈夫。

写真投稿

iSAMU

**・瑠璃茉莉（るりまつり）**

瑠璃色をした茉莉花（ジャスミン）です。

**・珊瑚刺桐（さんごしとう）**

珊瑚の赤、枝葉に刺、桐の葉を持つのでこう命名。最近は関東でも見かけ温暖化を感じます。梯梧の一種。

**・里芋の水滴**

蓮や里芋の葉には微細な凹凸があり水を弾きます。

**・白彼岸花**

飯能の巾着田の彼岸花はコロナ禍で全て刈ったそうです。

令和2年9月「落書き」（出題：一枝）の作品と投票結果

<< >>は作者コメント、* は読者コメントです。

* 「落書き」というお題は結構難しかったらとお察しします。

写真俳句 投票数：32

一席 寺社の扉（ひ）に古き落書き法師蟬 昼寝覚（7票）

<< 寺などへの落書きは奈良の昔からあったそうです。>>



- * 2000年前のローマの遺跡からも落書きが出土しています。
- * 神社・仏閣の修復時に落書きが発見される事がありますね。
- * つくつくぼうしの鳴き声とする古寺にふと落書きをながめる。リアリティのある句です。
- * いつの世にも落書きはあったのですね。扉（ひ）と読むと俳句には便利な読みで参考になりました。
- * 蟬の声は聴こえるのに暑さを感じさせない。心落ち着く写真と句です。
- * そうなんですか…神社札のようなものを貼り付けていったりとか。

佳作（令和2年9月号掲載順）

1 秋の夜も付箋頼りに入力し iSAMU

<< Windows10には付箋(sticky notes)が付いています。画面の片隅に置いておき、一寸したメモをします。でもやはり頼りになるのは、ポストイットに書いて貼り付けた手書きのメモです。>>

- * 手書きの方が確かなのですが、それも失くす昨今。
- * 世の中はペーパーレス化に向かっているけど、アナログの良さは手放さない。
- * 最近入力の仕事が増えた私には手書きメモに頼る気持ちがあります。



2 ペンキ絵と湯に癒されし秋暑かな 池福楼

<< 落書きとは言えぬが、さりとして芸術とも言えぬ。これぞ次代に伝えたい銭湯文化（借画像）。>>

- * 通俗的と言われようが日本人の心理の底のイメージでしょう。
- * これぞ日本の銭湯文化という感じですね。



3 白波にLoveの字消され夏終わる 準坊

<< 青春の1ページです。love letters in the sand ♪ >>

- * ロマンチックな句。
- * 波に消されて寂しい感はありますが、きれいに消えるのは潔い!!
- * まるで青春映画のラストシーン。ちょっと世俗的ながら、昭和世代としては大いに共感する失恋の感覚と感傷的気分です。
- * 砂に書いたLOVE映画のワンシーンの様ですね。



5 秋立ちぬ似顔絵の汝の若きまま 一枝



<< ペイント缶持ってあちこちに出没するグラフィティ仲間たちの一人が亡くなったらしく、この肖像が道路下の壁に残されました。私も21歳の時に大事な友人を失ったので、見る度に胸が痛みます。>>

- * 痛ましい。私も早逝した親友を何かにつけて思い出します。
- * 時々落書きとは思えない絵があり感激することがあります。
- * 落書きとは言えないですね。
- * 映画のポスターに似ていつまでも若さを失わない俳優のよう。一方時の流れは矢のように過ぎ去る。(汝は「な」と読ませますか?)

作者回答：はい、「な」と読みます。

6 梅雨空に立つチャーチルの顔悲し 千泉

<<6月にイギリスの新聞を騒がせた写真です。今は元に戻りました。>>



- * 歴史は記す人とそれをどう読むかで変わる。
- * どこの国にも居るものですね。それにしてもデカイ像ですね。
- * 世界に吹き荒れた反人種差別運動。この落書きはBLM運動とは相いれないものではないかな。



7 人が居て落ち葉舞う街落書き居る 梵木

- * シンプルで大胆なキースリングのストリートアートは正に落書きの延長にある。落書きは書く行為自体が己れを主張するもの。
- * 随分とモダンかつ洗練された落書きですね。

8 投げ決まる皿の樂がき草相撲 北切雀

- * 「樂がき」としたところ、楽しい発想ですね。
- * なぞの多い日本の宝の鳥獣戯画。こんなお皿があったとは。(相撲の季語は初秋だそうですね)
- * 食事の時間が楽しくなりそうな、絵柄のお皿ですね。
- * 鳥獣戯画の絵皿ですか。いいな～。





9 汗掻きてテーブル裏に子のアート 久芽

<< テーブルの裏は絵を描いたりシールを貼ったりの許可を出していました（写真は他所の家のテーブルです）。>>

- * テーブルの下面が落書き自由域というのはいいですね。
- * 子供はどこにでもシール貼りや落書きします。
- * 子供は狭い所や閉鎖した所が好き。良い場所に落書きの穴場を見つけましたね。
- * 子供の落書き、どこのうちでもあるものですよねー、自分も

やってましたっけ。でもここのお宅のお子さんはえらいです、大変な思いをしながらも裏側にですよ、子供ながらに考え深くてスゴイと思いました。私なんか母がいつもワックスかけて大事に手入れしていた床木に堂々とわけのわからない図形(?)彫って傷つけましたもの。今更ですが、亡き母にごめんなさいです。

俳句 投票数：30



撮影：一枝

一席

似顔絵を名刺にするす秋灯火 久芽 (6 票)

<< 営業マンで帰社すると名刺にいつもその人の似顔絵を書いていました。>>

- * 営業成績が素晴らしい人でしょう。
- * 昼間お仕事で出会った人々を思い出しながらいただいた名刺に似顔絵を描いているのでしょうか。秋の夜長の静かでしっとりと落ち着いた時間が良く表されていると思いました。優雅な落書きですね。
- * 交換する名刺も多いのでしょうか、営業マンの知恵ですね。
- * コロナ時代で今は名刺交換も変わってきた。リモートではこんな楽しみもありません。
- * 夜名刺を整理している様子がうかがえます。
- * 顔を覚えるには、良いアイデアですね！

佳作 (令和2年9月号掲載順)

1 幼き絵路上に残し秋はじめ 池福楼

<< 今年の夏休みは短かった、学童達がチョークの絵を踏みながら登校する。>>

- * 時の移ろいを子供も感じるのでしょうか。かすれたチョークの色あいが目に浮かびます。
- * コロナ渦の中2学期も始まりましたね。子供が元気なのが何より。
- * 子供たちにとっては遊び足りない夏休みでしたよね。

2 地下鉄の窓の結露に落書描く 梵木

- * 猛暑の夏から一気に涼しくなりました。

3 落書きのごとき入れ墨晩夏かな 千泉

<< どうしてあんなにと、悲しく思うほど今夏は入れ墨を見ました。>>

- * 刺青を拒否する温泉もあり、日本ではまだまだ認知されていない。作者の憂いに共感する。
- * 本当によく見ますね。日本人は少ないのが救いです

4 炎夏路地 如露で丸描き けんけんば 準坊

<< 如露（じょろ）は如雨露と同じ。地面に水で丸を描きけんけん遊び。>>

- * 楽しい句です。「路地」と「露地」を混同してました（笑）。
- * とても良い句ですが、この句は盛夏を詠んだもの。写楽に載るのは10月です。この季節のギャップが洒落句会での私の評価に影響を与えてしまいます。写楽では今の季節感を大事にしたいと思いますが。
- * けんけんば がいいですね

5 恐竜の孫の落書き秋うらら 北切雀

- * 絵が恐竜である以上にわんぱくなお孫さんの奔放な行動が、お年寄りにとっては恐竜のようなもの。ジョークのように解釈します。
- * お孫さんとの楽しいひとときが目に浮かびます。

6 シャッターの落書き増えて秋の風 一枝

<< 悲しいご時世です。>>

- * 暮らしが変われば買い物の姿も変わる。
- * 廃業に追い込まれる店が増えましたね。寂しい限りです。
- * 様々な落書きが書かれているシャッター通りが目に浮かびます。
- * 閉ざされたままのシャッターもあちこちに増えました。
- * シャッターの落書きは、あまり上手なのを見たことが無いので迷惑だろうなと思ってましたが、秋の風が合いますね。
- * シャッターアートでは無いのかな？

7 秋の日の会議資料に絵を一つ 昼寝覚

<< 外は良い天気なのに退屈な会議が長々と続いています。>>

- * いつまで・・・うっかり溜息もつけない。
- * これ、わかります。同感の方は多いでしょう、気持ちのいい日になのになんで自分はここに縛られているのだろう、なんて。私も学生のころ授業中に必ず教科書に落書きしていたものです。
- * 携帯をいじっているのはまずいが手書きの絵なら見逃してくれます。
- * 長時間の会議退屈です。なんと無く書いてしまいますね。

短歌

隅っ狐

一時間余りに三十一回を起き伏して母の今宵の徘徊は止む
ひと夜でも介護の代り無きものが寝不足の身は時に揺れつつ
部屋内の二米(メ-トル)程を行き来する母の目この世の外(ほか)を見てみむ
明け方にわが顔頻りに触りては吾の生死を確かむる母
「有り難う、済まない」母が掛け呉るるその一言に救はれてをり

- * 厳しい毎日を過ごされているのですね。どの病気もそうですが、この病は特に残酷です。第3、4、5首はご自身の発言が難しい被介護者の心情を、察することができる首として特に印象に残りました。
- * 隅っ狐さんの 短歌、最後の一首で救われました。

川柳

準坊

A.T.M.暗証忘れ怪しまれ

<< 度忘れして焦りまくり。>>

* 私も先日全く同じ事をやってしまって、認知症が始まったと思いました。

写真投稿



iSAMU

・ 藪茗荷 (やぶみょうが)

<< 秋の終わりに黒い実を付けます。>>

* 庭中のさばっていて名前判らなかつたのですが、教えて頂きました。

- * 令和2年霜月11月兼題は池福楼さんから「公園」、師走12月は読者CSさんから「自分にとっての癒し」と出ています。1年を振り返る12月でもあり、初めての試みとして季節を問わない作品を受け付けます。「12月」の季節、季語にとらわれず、ご自身にとっての癒しの句を春夏秋冬を問わずに詠んでください。
- * 令和2年神無月10月号の作品の写俳、俳句の中で「いいね」と思われた2作品の番号を投票して下さい。
- * 句とは別に、写真として特にいいと思われる写俳作品がありましたら「写真いいね!」として投票下さい。
- * 投票しなかった作品へのコメントも遠慮なくお寄せ下さい。短歌、川柳也大歓迎です。
- * 令和2年10月号への投票、11月号作品への投句、投稿の締め切りはともに11月20日です。
- * 随想、珍事報告など書き込みの他、読者さんからの写真や句の投稿、兼題提案もお待ちしています。

「写楽句会」(五十音順)

池福楼、iSAMU、一枝、北切雀、準坊、隅っ孤、沈丁花、千泉、久芽、昼寝覚、梵木、マム

筆責：北切雀 校正：準坊、池福楼

写楽句会 連絡先：kinuko_thompson@hotmail.com

© 2020 Sharakukai

写楽句会 : <https://3ban.nobody.jp/syaraku/syaraku.html>

四季の森空間 : <https://isamusouma.web.fc2.com/>